

【中国四国支部】

第47回材質制御研究会

「焼結プロセス制御による金属系難創成材料の開発」

CO₂削減や持続可能社会実現のためには、自動車、発電プラント、船舶などの分野において、軽量化や高能率化を達成した金属系材料の開発が必須である。これら対象材料は従来の製造プロセスを応用する場合、難創製性が余儀なくされている。熔融加工の一分野である焼結プロセスを取り上げ、多機能・高性能な難創製材料の製造プロセス制御と特性の相関について、数種の事例を紹介する。

主催 日本金属学会・日本鉄鋼協会中国四国支部

日時 2013年5月23日(木) 13:30~16:20

場所 広島大学 工学研究科 110 講義室 (〒739-8527 東広島市鏡山1-4-1)

プログラム

0) 13:30~13:35

開会の挨拶 広島大学 大学院工学研究院 松木一弘

座長：佐々木元 (広島大学)

1) 13:35~14:35

「通電焼結による低温高密度焼結技術と材料開発 (仮題)」

産業技術総合研究所 (中部センター)

サステナブルマテリアル研究部門 相制御材料G r. 尾崎公洋

(休憩 5分)

座長：崔龍範 (広島大学)

2) 14:40~15:20

「高速遠心場を利用した粉末成形技術とその焼結体の特性」

広島大学 大学院工学研究院 鈴木裕之

(休憩 5分)

座長：杉尾健次郎 (広島大学)

3) 15:25~16:05

「ユビキタス元素と放電焼結を利用した硬質金属系材料の開発」

広島大学 大学院工学研究院 松木一弘

4) 16:05~16:20

総合討論 閉会挨拶 広島大学 大学院工学研究院 佐々木元

参加申込 当日参加も大歓迎ですが、人数を把握したく思いますので、**5月21日(火)迄**に E-mail で氏名・所属・連絡先 (電話番号・E-mail アドレス) を下記までお知らせください。

参加費 無料

申込・問合せ 杉尾健次郎 (広島大学 大学院工学研究院)

TEL 082-424-7618, FAX 082-422-7193

E-mail ksugio@hiroshima-u.ac.jp

アクセス http://www.hiroshima-u.ac.jp/add_html/access/ja/saijyo7.html

(地図中左下の B3 棟 1 階)